

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
風の不思議	中	生活 Hグループ (理科)	富山沙織
<ねらい> ・風を感じる。 ・風の力に気づく・風を利用して物を動かす。			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
1, あいさつ 2, 出席確認 3, 風の不思議 前回の振り返り。 ①風を感じよう ②風のカ ・風の力を利用して いろいろな物を飛ば そう。 ・風船 ・ピンポン球 ・お花か紙 4, 本時の振り返り。 あいさつ。	1, 始まりのあいさつをする。 2, 名前を呼ばれたら挙手し、自分の名前 カードを探し顔写真と一緒に所定の場所 に貼りに行く。また、友達に写真カードを 渡す。 3, TV 写真を見て前回の活動を思い出 す。 ①身近にある道具を使って風をおこし感 じる。うちわ・ドライヤー・ミニ扇風機 ・サキュレーターなど道具を選んで風を 起こし、風の棒を持って風を感じる。 ②道具を選び風船を飛ばす。 ・うちわ ・ドライヤー ・ミニ扇風機 その他、 ・ドライヤーにピンポン球を近づける。 ・サキュレーターに花紙を近づける。 4, 今日の学習したことを見聞きし振り 返る。 おわりのあいさつをする。	・日直を決める。 ・身振りや言葉であいさつを促 す。 ・個々の実体によって名前の漢字 カードを減らしたり見本を提示 したりする。 ・前回の活動写真をTVに写し、 個々の様子を伝える。 ・一人一人行い、友達の活動にも 注目させる。 ・風船を飛ばす道具を選ばせる。 ・花紙やピンポン玉を風で飛ばし て風の勢いや力を感じる。 ・活動写真をTVに写し、それぞ れの様子や頑張ったことを知ら せる。 ・簡単な手話でおわりのあいさつ を行う。	
<内容（工夫点など）>			

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）

・透明シートで筒を作り、花紙やピンポン球が風によって勢い良く動く様子を見えるようにした。

・一人一人、風を起こす道具を選ばせ、友達の前で風船を飛ばさせた。実験していない生徒にも友達の様子に注目させることができた。

